

日本国際連合学会 (JANUS) ニュースレター 第 8 号

2004 年 1 月 14 日発行

日本国際連合学会事務局

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

中央大学法学部横田洋三研究室内

TEL : 0426-74-3162 FAX:0426-74-3133

- ◎ JAUNS は日本国際連合学会の英文名称 (Japan Association for United Nations Studies) の略です。
- ◎ このニュースレターには、学会の活動や会員の皆様へのお知らせを掲載します。
- ◎ 学会へのご意見、ご質問などは、上記事務局へお寄せ下さい。

1. 第 5 回研究大会の日程およびプログラムの概要

本学会の第 5 回研究大会は、2004 年 5 月 22 日 (土) および 23 日 (日) の 2 日間、大阪大学で開催される予定です。共通テーマは、「新たな国連改革の動き」(仮題) です。周知の通り、9. 11 テロを契機に、アフガニスタン、イラクと、国連をバイパスした形で武力攻撃が行われてきたことから、国連への信頼が揺らぎつつあります。このような状況を踏まえて、コフィ・アナン国連事務総長は、昨年秋にハイレベル・パネルをつくり、新しい状況における国連の役割を再検討する作業を始めました。また、川口外務大臣も、国際社会において、日本がより大きな役割を果たすことを目指して、国連改革に関する有識者懇談会を発足させ、日本と国連の関係を再検討しています。今回の共通テーマは、このような国連改革の新しい動きの背景とその方向性を見定め、国連の可能性と限界を検討してみたいと考えています。詳細は 4 月に配布される学会案内をご参照下さい。

なお、二日間の午前・午後のセッションのうち、1 つは共通テーマとは直接関係のない独立報告を予定しています。発表を希望する人は、テーマとその概要 (A4 用紙 1 頁位) を事務局に 2 月末までにお寄せ下さい。若手研究者 (院生を含む) の積極的参加を期待しています。国連を含む国際機構に関連するテーマであれば広く受け付けます。

2. 第 4 回日韓合同セミナーの開催

2004 年 9 月 17 日 (金) および 18 日 (土) の二日間、韓国ソウル市にて、第 4 回日韓安全保障セミナーが開催されることになりました。本学会からは、明石康理事長、横田洋三事務局長、内田孟男理事ほか 7 名が参加する予定です。

3. 新入会員承認

下記の方々の入会が、2003年5月31日の理事会で本承認および2003年10月29日の運営委員会において仮承認されました。なお、お名前は50音順で、敬称、御所属などは略させていただきます。

石橋亜沙子、王晓南、岡垣知子、※岡部大介、小川哲生、菊池宣洋、※北村治、※木村崇之、※金光旭、※榮谷昭子、※阪田恭代、櫻井大三、篠田英朗、清水麻衣子、高野雅弘、竹内雅彦、登丸求己、中村友紀、丸山政巳、吉川直人、※Ruth Fallon

※は入会仮承認（本年5月の理事会で本承認されます。）

（以上21名）

3. 退会

下記の方々が退会を申し出られ、2003年5月31日の理事会で本承認、または2003年10月29日の運営委員会において仮承認されました。

※ 岩井成雄、林宏、水口由美子

※は退会仮承認（本年5月の理事会で本承認されます。）

（以上3名）

4. 住所不明者

下記の方々へのご連絡がつきません。ご存知の方がいらっしゃいましたら、事務局にお知らせいただけますと助かります。

Virgil Hawkins, 石田麻有佳、井上俊、小林定喜、澤良世、林光、藩亮、藤丸尚子、松本一範、村瀬健介、渡部拓也

6. 逝去

学会員奥克彦氏（周知の通り、奥克彦大使は、2003年11月末、イラクにおいて、復興支援にむけて活動中、殉職されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。）

7. 会費納入のお願い

今年度の学会費を未納の方は、至急ご納入くださいますようお願いいたします。本学会は、会費を主な財源として運営されておりますために、皆様のご協力が不可欠です。なお、2年を越える長期滞納者に関しては、規約に従って退会をお願いすることがあります。よろしくご理解とご協力をお願いいたします。（一般会員1万円、学生会員6000円、払込先：（郵便局）口座番号00130-2-87454 日本国際連合学会）